

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画																			
学部		高等部 普通科		学年		1年		学習グループ		重重(7人)		教科等名		音楽					
年間授業時数		76		使用教室		第2音楽室								使用教科書		音楽☆☆☆☆ (東京書籍)			
曜日・校時 担当教員		水曜日		4時間目 (11:30~12:20)		MT		樋澤満璃奈		ST		新村和歌子、小宮洸太郎、田中愛美、洪江理子、澤田大介、高橋亜希美							
		木曜日		3時間目 (10:35~11:25)		MT		樋澤満璃奈		ST		小宮洸太郎、田中愛美、澤田大介、曽根将真、岡田雅人、後野百香							
ね ら い	(1)	音との関わりを通し、情緒の安定を図るとともに、音楽を愛好する心情を育てる。																	
	(2)	音と関わる楽しさを味わい、他者と気持ちを共有する経験を積みながら、協調性やコミュニケーション能力を育てる。																	
	(3)	主体的に音と関わろうとする気持ちを育て、卒業後の余暇活動につなげる。																	
学期		単元名		月		時数		主な学習内容				ねらい				手だて			
1 学 期	オリエンテーション 歌唱「校歌と愛唱歌を歌おう」 歌唱「季節の歌を歌おう」		4		7		・始まりの歌 ・歌唱 (校歌、愛唱歌) ・終わりの歌				・同じグループのメンバーを知る。 ・授業の流れを知る。 ・校歌、足立の絆を覚える。 ・季節を感じながら活動する。				・自己紹介シートを使用し、生徒の好きな音楽や今までやったことのある楽器や楽曲を把握する。 ・写真や絵を加えながら、視覚的に分かりやすく説明する。				
	鑑賞「日本の伝統音楽に親しもう」 器楽「和楽器に親しもう」		5		9		・始まりの歌 ・鑑賞 (日本の伝統音楽) ・器楽 (和楽器) ・終わりの歌				・身体表現 (ダンス) を通して、曲の背景について深める。 ・模範演奏を通して、和楽器 (鳴子) の鳴らし方を身に付ける。				・教員の模範演奏を加えながら身振りを練習する。 ・自由な振り付け箇所を設定し、創作ダンスを促す。 ・他教科と連携し、生徒が安心して活動できるよう教材などを整える。				
	創作「オリジナル楽器を作ろう」 器楽「雨の音を表現しよう」		6		8		・始まりの歌 ・創作 (梅雨の音楽) ・器楽 (ギロ、レインスティックなど) ・終わりの歌				・鑑賞を通して、季節に関わりのある音を見出す。 ・楽器を作る活動を通して、工夫した音楽表現ができる。				・色や形で示し、分かりやすくする。 ・楽器を選ぶ場面を大切にする。 ・グループごとに練習し、リズムやタイミングを覚える。				
	身体表現「盆踊りを踊ろう」 器楽「和太鼓を演奏しよう」		7		6		・始まりの歌 ・身体表現 (夏の音楽) ・器楽 (和太鼓) ・終わりの歌				・季節を感じながら活動する。 ・楽器の音色や鳴らし方を工夫して、音出しを楽しむ。 ・音楽に合わせて、身体を動かして楽しむ。				・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。 ・衣装を着用することで、雰囲気味わえるよう支援する。				
2 学 期	歌唱「季節の歌を歌おう」 身体表現「ボディパーカッション」		9		8		・始まりの歌 ・歌唱 (夏から秋の音楽) ・身体表現 (ボディパーカッション) ・終わりの歌				・季節の変わり目を意識しながら歌う。 ・タイミングを合わせながら、友達と楽しく演奏できる。				・身体表現や掛け合いの場面を取り入れる。 ・グループごとに練習し、リズムやタイミングを覚えられるよう支援する。				
	歌唱「季節の曲を歌おう」 身体表現「ボディパーカッション」		10		9		・始まりの歌 ・歌唱 (秋の音楽) ・身体表現 (ボディパーカッション) ・終わりの歌				・教員の動きを見ながら模倣する。 ・強弱や速さに合わせた身体の動きを意識する。				・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。 ・衣装を着用することで、雰囲気味わえるよう支援する。				
	歌唱「季節の曲を歌おう」 歌唱・器楽・鑑賞 足立フェスタに向けて① 「オペラに親しみをもとう～」		11		4		・始まりの歌 ・歌唱 (秋～冬の音楽) ・鑑賞 (オペラ) ・終わりの歌				・教員の動きを見ながら模倣する。 ・強弱や速さに合わせた身体の動きを意識する。				・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。 ・衣装を着用することで、雰囲気味わえるよう支援する。				
	器楽「季節の曲を演奏しよう」 歌唱・器楽 足立フェスタに向けて② 「ミュージカルに親しみをもとう」		12		7		・始まりの歌 ・歌唱 (冬の音楽) ・鑑賞 (ミュージカル) ・終わりの歌				・季節を感じながら、歌うことができる。 ・タイミングを合わせて拍を感じて演奏する。				・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。 ・衣装を着用することで、雰囲気味わえるよう支援する。				
3 学 期	歌唱・器楽・身体表現 足立フェスタに向けて③ 「音楽劇を表現しよう」		1		6		・始まりの歌 ・歌唱 (正月の音楽) ・器楽・鑑賞 (音楽劇) ・終わりの歌				・舞台上での立ち方や歩き方を意識する。 ・友達を意識しながら表現する。				・動画撮影をし、どのように歌えているか確認する。				
	歌唱「季節の歌 (卒業式)」		2		7		・始まりの歌 ・歌唱 (卒業式の音楽) ・終わりの歌				・卒業式の歌を覚えて歌う。 ・強弱や速さに合わせた身体の動きを意識する。				・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。 ・衣装を着用することで、雰囲気味わえるよう支援する。				
	歌唱「季節の歌 (卒業式)」		3		5		・始まりの歌 ・歌唱 (卒業式の音楽) ・終わりの歌				・卒業式の歌を覚えて歌う。 ・1年間のまとめとして、音楽の授業から余暇の過ごし方や音楽生活を考える。				・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。				
	歌唱		通年				・始まりの歌 ・終わりの歌				・授業の始まりと終わりを意識して気持ちを切り替えられる。								

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画													
学部		高等部 普通科		学年		1年		学習グループ		1、2グループ(14人)	教科等名	音楽	
年間授業時数		76		使用教室		第2音楽室				使用教科書		音楽☆☆☆☆（東京書籍）	
曜日・校時 担当教員		水曜日		4時間目（11：30～12：20）		MT		樋澤満璃奈		ST		川崎剛、鈴木薪、山崎敏子、荒川美波	
		木曜日		3時間目（10：35～11：25）		MT		樋澤満璃奈		ST		川崎剛、斎藤彩音、井野口明香、加瀬秀子	
ね ら い	(1)	(1) 音との関わりを通し、情緒の安定を図るとともに、音楽を愛好する心情を育てる。											
	(2)	(2) 音と関わる楽しさを味わい、他者と気持ちを共有する経験を積みながら、協調性やコミュニケーション能力を育てる。											
	(3)	(3) 主体的に音と関わろうとする気持ちを育て、卒業後の余暇活動につなげる。											
学期		単元名		月		時数		主な学習内容		ねらい		手だて	
1 学 期	オリエンテーション 歌唱「校歌と愛唱歌を歌おう」 歌唱「季節の歌を歌おう」		4		7		・始まりの歌 ・歌唱（校歌、愛唱歌） ・終わりの歌		・同じグループのメンバーを知る。 ・授業の流れを知る。 ・校歌、足立の絆を覚える。 ・季節を感じながら活動する。 ・授業の始まりを意識して、気持ちを切り替える。		・自己紹介シートを使用し、生徒の好きな音楽や今までやったことのある楽器や楽曲を把握する。 ・写真や絵を加えながら、視覚的に分かりやすく説明する。		
	鑑賞「日本の伝統音楽に親しもう」 器楽「和楽器に親しもう」		5		9		・始まりの歌 ・鑑賞（日本の伝統音楽） ・器楽（和楽器） ・終わりの歌		・身体表現（ダンス）を通して、曲の背景について深める。 ・模範演奏を通して、和楽器（鳴子）の鳴らし方を身に付ける。		・教員の模範演奏を加えながら身振りを練習する。 ・自由な振り付け箇所を設定し、創作ダンスを促す。 ・他教科と連携し、生徒が安心して活動できるよう教材などを整える。		
	創作「オリジナル楽器を作ろう」 器楽「雨の音を表現しよう」		6		8		・始まりの歌 ・創作（梅雨の音楽） ・器楽（ギロ、レインスティックなど） ・終わりの歌		・鑑賞を通して、季節に関わりのある音を見出す。 ・楽器を作る活動を通して、工夫した音楽表現ができる。		・色や形で示し、分かりやすくする。 ・楽器を選ぶ場面を大切にする。 ・グループごとに練習し、リズムやタイミングを覚える。		
	身体表現「盆踊りを踊ろう」 器楽「和太鼓を演奏しよう」		7		6		・始まりの歌 ・身体表現（夏の音楽） ・器楽（和太鼓） ・終わりの歌		・季節を感じながら活動する。 ・楽器の音色や鳴らし方を工夫して、音出しを楽しむ。 ・音楽に合わせて、身体を動かして楽しむ。		・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。 ・衣装を着用することで、雰囲気味わえるよう支援する。		
	歌唱「季節の歌を歌おう」 身体表現「ボディパーカッション」		9		8		・始まりの歌 ・歌唱（夏から秋の音楽） ・身体表現（ボディパーカッション） ・終わりの歌		・季節の変わり目を意識しながら歌う。 ・タイミングを合わせながら、友達と楽しく演奏できる。		・身体表現や掛け合いの場面を取り入れる。 ・グループごとに練習し、リズムやタイミングを覚えられるよう支援する。		
2 学 期	歌唱「季節の曲を歌おう」 身体表現「ボディパーカッション」		10		9		・始まりの歌 ・歌唱（秋の音楽） ・身体表現（ボディパーカッション） ・終わりの歌		・教員の動きを見ながら模倣する。 ・強弱や速さに合わせた身体の動きを意識する。		・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。 ・衣装を着用することで、雰囲気味わえるよう支援する。		
	歌唱「季節の曲を歌おう」 歌唱・器楽・鑑賞 足立フェスタに向けて① 「オペラに親しみをもとう～」		11		4		・始まりの歌 ・歌唱（秋～冬の音楽） ・鑑賞（オペラ） ・終わりの歌		・教員の動きを見ながら模倣する。 ・強弱や速さに合わせた身体の動きを意識する。		・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。 ・衣装を着用することで、雰囲気味わえるよう支援する。		
	器楽「季節の曲を演奏しよう」 歌唱・器楽 足立フェスタに向けて② 「ミュージカルに親しみをもとう」		12		7		・始まりの歌 ・歌唱（冬の音楽） ・鑑賞（ミュージカル） ・終わりの歌		・季節を感じながら、歌うことができる。 ・タイミングを合わせて拍を感じて演奏する。		・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。 ・衣装を着用することで、雰囲気味わえるよう支援する。		
	歌唱・器楽・身体表現 足立フェスタに向けて③ 「音楽劇を表現しよう」		1		6		・始まりの歌 ・歌唱（正月の音楽） ・器楽・鑑賞（音楽劇） ・終わりの歌		・舞台上での立ち方や歩き方を意識する。 ・友達を意識しながら表現する。		・動画撮影をし、どのように歌えているか確認する。		
3 学 期	歌唱「季節の歌（卒業式）」		2		7		・始まりの歌 ・歌唱（卒業式の音楽） ・終わりの歌		・卒業式の歌を覚えて歌う ・強弱や速さに合わせた身体の動きを意識する。		・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。 ・衣装を着用することで、雰囲気味わえるよう支援する。		
	歌唱「季節の歌（卒業式）」		3		5		・始まりの歌 ・歌唱（卒業式の音楽） ・終わりの歌		・卒業式の歌を覚えて歌う。 ・1年間のまとめとして、音楽の授業から余暇の過ごし方や音楽生活を考える。		・映像や写真を示し、イメージをつかみやすいようにする。		
	歌唱		通年				・始まりの歌 ・終わりの歌		・授業の始まりと終わりを意識して気持ちを切り替えられる。				

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画														
学部		高等部 普通科		学年		1年		学習グループ		3, 4, 5グループ(19人)		教科等名	音楽	
年間授業時数		69		使用教室		第2音楽室						使用教科書	音楽☆☆☆☆（東京書籍）	
曜日・校時 担当教員		火曜日	5時間目（13:15～14:05）			MT	田中 愛実		ST	新村和歌子、樋澤満璃奈				
		木曜日	4時間目（11:30～12:20）			MT	田中 愛実		ST	新村和歌子、樋澤満璃奈				
ね ら い	(1)	様々な音楽活動を主体的に取り組み、表現に必要な技能を身に付けることで、自己表出力を養う。												
	(2)	仲間と共に協力して演奏することで、協調性やコミュニケーション能力を育てる。												
	(3)	音楽活動の楽しさを体験することで、卒業後の余暇活動を幅広く楽しめるようにする。												
学期		単元名		月	時数	主な学習内容			ねらい			手だて		
1 学 期	オリエンテーション 歌唱「校歌」「足立の絆」 楽典「五線紙に音符を書いてみよう」		4	5	・始まりの歌 ・季節の歌 ・斉唱 ・終わりの歌			・見通しをもって活動する。 ・様々な音楽表現を広く知り、音楽の教養と楽しみ方を深める。 ・単旋律でしっかり声を出し、気持ちよく歌える。			・視覚的に確認できるようにする。 ・映像を使用し、興味関心を促す。 ・ピアノの音や手本を示し、模倣できるようにする。			
	鑑賞「日本の伝統音楽に触れよう」 楽典「音符の種類や音の長さを比べてみよう」		5	8	・始まりの歌 ・季節の歌 ・鑑賞 ・終わりの歌			・自己表出力とコミュニケーション能力を育てる。 ・日本の伝統音楽の特徴を感じながら、鑑賞する。			・シンプルで表出しやすいプリントやICTなどを使用する。 ・グループごとの練習などを取り入れる。			
	創作「オリジナル楽器を作ろう」 楽典「リズムを組み合わせてみよう」		6	8	・始まりの歌 ・季節の歌 ・創作 ・終わりの歌			・自己表出力とコミュニケーション能力を育てる。 ・表現を工夫し、タイミングを合わせて演奏する。			・シンプルで表出しやすいプリントやICTなどを使用する。 ・写真や動画を使って、見本や例を示し、生徒の創造力を引き出す。			
	器楽「オリジナル楽器を使って合奏しよう」 楽典「音程について知ろう」		7	6	・始まりの歌 ・季節の歌 ・器楽 ・終わりの歌			・表現の工夫を考え、人に意見を伝え、話し合う。 ・他のパートや伴奏に合わせて自信をもって、自分のパートを演奏する。			・他教科と連携し、ポスターやチラシなどを作成する。 ・プリントや録音機器などを使用し、楽しく練習できるようにする。 ・生徒が自信をもって表現できるように導く。			
	歌唱「季節の歌を歌おう」 創作「ボディパーカッションをしよう」		9	7	・始まりの歌 ・季節の歌 ・創作 ・終わりの歌			・表現方法に合った内容で、正しいリズム、音、身体表現などを確認する。 ・歌詞の内容を考えて、表現力を高める。			・分からないことは質問しやすいよう、こまめに確認しながら進める。 ・歌詞の内容を考えるために、必要に応じて具体物など視覚的にわかりやすいものを使用する。			
2 学 期	歌唱「二部合唱をしよう」 楽典「強弱記号を理解しよう」		10	9	・始まりの歌 ・季節の歌 ・合唱 ・終わりの歌			・正しいリズムでパートの違いを共有し合う。各パートの役割の違いに興味をもつ。 ・発表に向けて歌詞や旋律を覚えて歌う。			・自分たちで共有しながら練習できるよう、教材や言葉掛けなどで導く。 ・ピアノで確認しながら何度も練習する。歌詞を少しずつ隠し、覚えられるようにする。			
	足立フェスタに向けて音楽を練習しよう① 鑑賞「ミュージカルに親しもう」		11	4	・始まりの歌 ・季節の歌 ・鑑賞 ・終わりの歌			・演奏会で発表することを目標に、友達と協力して練習する。 ・強弱や身体表現など、歌詞に合った表現をする。			・他者と協力、共有しながら練習できるよう、教材や言葉掛けなどで導く。 ・強弱の変化など、録音や録画で確かめながら練習する。			
	足立フェスタに向けて音楽を練習しよう②		12	6	・始まりの歌 ・季節の歌 ・斉唱 ・終わりの歌			・自分の役割に責任をもち、演奏会の目標に向けて友達と協力して準備をする。			・本番の緊張感を楽しんで発表できるような雰囲気づくりや言葉掛けを行う。			
	足立フェスタに向けて音楽を練習しよう③ 歌唱「卒業式の歌を練習しよう」		1	4	・始まりの歌 ・季節の歌 ・斉唱 ・終わりの歌			・自分の役割に責任をもち、演奏会の目標に向けて友達と協力して準備をする。			・他教科と連携し、生徒が安心して活動できるよう教材などを整える。			
3 学 期	歌唱「卒業式の歌を覚えよう」		2	6	・始まりの歌 ・季節の歌 ・斉唱 ・終わりの歌			・ハーモニーを意識して声を出し、歌唱する。 ・大きな声で自分の感じたことを発表する。			・シンプルで表出しやすいプリントやICTなどを使用する。 ・ピアノ伴奏や手本を示し、模倣できるようにする。			
	歌唱「卒業式の歌を完成させよう」		3	6	・始まりの歌 ・季節の歌 ・斉唱 ・終わりの歌			・1年間のまとめとして、音楽の授業から余暇の過ごし方や音楽生活を考える。 ・卒業式の歌を覚えて歌う。			・シンプルで表出しやすいプリントやICTなどを使用する。 ・ピアノ伴奏や手本を示し、模倣できるようにする。			
歌唱		通年		・始まりの歌 ・終わりの歌			・授業の始まりと終わりを意識して気持ちを切り替えられる。							